

平成30年第5回（9月）

久山町議会定例会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	佐伯 勝宣
2	松本 世頭
3	本田 光
4	阿部 哲
5	只松 秀喜
6	久芳 正司
7	清永 義弘
8	有田 行彦

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月4日（火）9時30分～

質問順1番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 町の諸問題からみえる役場機構のあり方について</p>	<p>① 中学校ランチサービス導入について 来年度導入が明言されているが、安心安全でおいしい給食という点で保護者らの理解は得られるのか。</p> <p>② 補助金目的外使用について 平成26年会計検査院の指摘により発覚したが、いまだ不祥事・違法行為としての説明責任が果たされていない。この件の町財政への影響（町総合運動公園事業や前述の給食の実施方式決定等）をどう考えるか。</p> <p>③ 山の神の町有地について 一帯で農業振興等の事業が検討されているようだが、元々、久山道の駅事業のために購入した土地。いまだ事業断念の説明責任が町民に果たされないまま事業計画を進めるのか。</p> <p>④ 人員配置について 議長に任命権がある議会事務局長の職であるが、雇用者は町長である。平成28年3月18日、議会において局長の再々任用の予算にかかわる質問で町長は人事権は自分にあると答弁をしているが、雇用・配置の点において局長職の長期雇用・任用の基準は何であるか。</p> <p>⑤ 不適切発言について 平成29年12月議会、私佐伯の一般質問の際の町長の私への不適切発言の頻発、まだ町長の口から自己の発言の撤回がなされていないが。</p>	<p>町長 教育課長</p> <p>町長 副町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月4日（火）9時30分～

質問順1番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. 土地開発について	キングパチンコ久山店そば、下久原区片見鳥地区の土地開発計画、長期にわたり進展がみられない。今後の見通しは。	町 長
3. 災害対策について	今年7月、西日本を襲った豪雨は、「幸いにも」町への影響は軽微であったようにみえる。災害防止体制、今後の対策をどう考えるか。	町 長 総務課長

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月4日（火）9時30分～

質問順2番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 交通対策について	<p>① 西鉄バス27B廃止の声を聞くが事実なのか。廃止が事実の場合 (1) 今後の交通対策の考えを問う。 (2) 篠栗町との協議の必要があると思うが町の考えを問う。</p> <p>② 久山町地域公共交通活性化協議会の進捗状況を問う。</p> <p>③ 交通弱者対策はイコバスだけで良いか問う。</p> <p>④ 西鉄バス営業所をトリアス周辺に誘致すべきと思うが、町の考えを問う。</p> <p>⑤ 高齢者の運転事故が多発しているが、高齢者の運転免許証返納についての対策はあるのか問う。</p>	町長
2. 山田小学校駐車場のフェンスについて	<p>① フェンスを高くする考えはあるのか問う。</p> <p>② 現状のままで、ボール等が車に当たる等の事故が発生した場合の責任は、誰が持つのか、町が持つのか。</p> <p>③ フェンスの高低は、のびのび遊ぶことができるか、子ども達の遊びと関係があると思うが、教育長の考えは。</p>	町長 教育長

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月4日（火）9時30分～

質問順3番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 久山町の窓口業務・事務事業はアウトソーシング推進事業や地方独立法人制度の導入ではなく自治体本来の責任を</p>	<p>自治体の窓口業務・事務事業などアウトソーシング（外部的民営化）が、近隣自治体でも進められている。自治体が真に地域住民のための自治体として、その役割を果たしていくことは当然だと考える。</p> <p>本町の職員定数は96人となっているが、平成30年8月現在、正職員数91人（内再任用1人）、嘱託職員17人、臨時職員10人である。</p> <p>自治体の関係者、議員、自治体職員が住民の願いにこたえることも当然だと思う。</p> <p>従って、久山町の窓口業務・事務事業について、今後、アウトソーシング事業や地方独立法人制度導入は、すべきではないと考える。町長に尋ねたい。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 約12億円・町総合運動公園スポーツゾーン整備事業推進は中止を</p>	<p>① いま、事業計画地は、(1) 集中豪雨による新設道路の崩壊 (2) 法面の一部崩壊があっている。</p> <p>「今の事業認可は平成31年度まで。」その後のめどはないのではないのか。町の一般会計毎年度歳入（財源）では、とても無理難題な事業だと考える。</p> <p>従って、去る6月議会・議案第38号を全員一致で可決の福岡都市圏の市町のスポーツ施設等を相互に他の市町の住民の利用に供する、この取り決めに積極的に活用すべきだと考える。町長に尋ねたい。</p> <p>② 町総合運動公園（サッカー場・野球場等々）の事業推進は、(1) 今後の手続き (2) 実施のコスト (3) 関係者とのコンセンサス (4) ランニングコスト増 (5) 来年10月より消費税を10パーセントに増税する意向等々を考えた場合、ばく大な公共投資を伴い、住民要求とはかい離していると思う。</p> <p>いま急がなければならない住民要求は、(1) 住み続けられるために、町公共交通・生活交通を確保 (2) 久原・山田両小学校のプール改修事業 (3) 両小学校・久山中学校教室のエアコン設置事業 (4) 猪野ダム周回道路（町道）がけ崩れ修復事業 (5) 山田小学校体育館・天井はく離の吹き替え工事等々がある。</p> <p>従って、町総合運動公園スポーツゾーン事業計画地の豪雨などによる危険箇所の補強対策を施し、きっぱり中止を。</p>	<p>町長</p>

平成30年第3回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月4日（火）9時30分～

質問順3番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 久山町公共交通・生活交通確保の強化を	<p>① 1960年代から、車に依存するマイカーモータリゼーション社会になり、現在に至っている。 このことは、公共交通機関の経営を悪化させ、路線廃止や減便により膨大な移動制約者を生み出しており、勤労権・生存権にも関わってきている。 以前は、バスで働きに行っていたが、減便などで働きに行けなくなり、やむを得ずマイカーを持たざるを得なくなったとの声を聞く。一方、経済的にマイカーを持たない、運転できない人もいる。まさに基本的人権にかかわる問題である。 従って、(1) 久山町地域公共交通活性化協議会 (2) 県バス対策協議会等は、いつまでに、どんな方針を出すのか。現状を町長に尋ねたい。</p> <p>② 通勤通学、通院、買い物など、生活交通確保の強化を町地域公共交通活性化協議会や西鉄、他の市町と協議し、(1) イコバスのJR篠栗駅裏までの乗り入れ (2) 猪野・土井線（土井団地）まで、かつて運行されていた72番の復活などについて検討してはどうか。</p>	町長
4. 久山町上久原土地区画整理事業について	<p>① 換地処分後の所有権移転登記はできたと聞くが、全てが完了しているのかどうか。</p> <p>② 固定資産税の賦課期日は、当該年の1月1日と税法で定めている。町長は、去る6月議会質問に対して、使用収益のあるところについては、平成30年1月1日からみなす課税を実施すると答弁。 しかし、その以前にできて居住されてきた家屋や土地、アパートについては、税の公平性からみてどう対処されてきたのか。</p> <p>③ 昨年3月議会での質問に対し、組合が持つ保留地を処分するところに来ているが、今思うように進んでいない。また、組合保留地を町の保留地の早く売れる場所と変更してほしいとの要望があっている。もちろん入れ替えを行う場合は、土地の評価を換算して行うと町長答弁。 町の保留地は、町民の共有財産であり、組合保留地のどこに入れ替えたのか。議会へ資料提出を求めたい。</p> <p>④ 2018年度（平成30年度）も、既に6ヶ月余となっている。「久山町上久原土地区画整理事業」の全てが年度内完了、収束できると思われているのかどうか。</p>	町長

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月4日（火）9時30分～

質問順4番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 地域活性化ゾーンである原山、石切、草場地区について	<p>① 平成27年度から進めていた久山ヴィレッジ構想が断念になった経過および理由について。</p> <p>② ヴィレッジ構想として一部土地売却処分済みの土地の今後の考えについて。</p> <p>③ 地域活性化ゾーンの具体的な構想の策定および都市計画決定による企業誘致の考えについて。</p> <p>④ 地域活性化ゾーンに係る河川整備、道路改良、上下水道整備等のインフラ整備の推進について。</p> <p>⑤ ヴィレッジ構想がなくなったが、草場住宅計画への影響をどう考えるか。</p>	町長
2. 空き家対策について	<p>空き家バンクの状況と、農業振興として農業を希望する移住者へ空き家等の優遇措置の考えについて。</p>	町長

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月4日（火）9時30分～

質問順5番 只松 秀喜

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 小中学校にエアコンの設置を	先日の臨時会では、エアコンの設置は国の補助金頼みのようなことを言われたが、もし補助金が交付されなかった場合、自主財源を使ってでも実施する考えはあるか。	町 長
2. 避難訓練の実施を	<p>昨年7月の九州北部豪雨、今年7月の平成30年7月豪雨と、大きな災害が起こる中、7月6日、久山町にも避難準備情報から避難勧告が発令された。</p> <p>各地区の集会所等が開放され数十名の方が避難されたが、区長との意見交換会でも何を準備し、どう対応しているのかわからないとの意見が多数出された。</p> <p>そういった迷いをぬぐい去るためにも、町が主導で避難訓練の実施を行うべきではないか。</p>	町 長
3. ハブ・ステーションの設置を (拠点となるバス停)	<p>住民の方の移動手段、利便性を確保することが急務となっている。</p> <p>人が集まり、そこから行きたい場所へ行ってもらい、そういった場所（ハブ・ステーション）の設置を。</p>	町 長

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月5日（水）9時30分～

質問順6番 久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 災害時の避難対策について	<p>① 台風、豪雨、地震等異なった災害の予測や状況に合った避難所を指定しているか。また、全町民に周知しているか。</p> <p>② 避難される方に対し、避難所での過ごし方は指導してあるか。</p> <p>③ ひとり世帯、老人世帯、単身親世帯の方々への避難方法の指導、また、避難せず家で過ごす場合の指導が必要ではないか。</p>	総務課長
2. 家屋浸水対策について	<p>気象庁の分析では、この先も集中豪雨は起こると覚悟し、備えていくべきだと報道されている。 低い土地の既存住宅が床下浸水に悩まされているが、調査と対策が急務ではないか。</p>	町長
3. これからの農業について	<p>① 農業法人化に向けて検討された組織は、解散されたのか。</p> <p>② 町長の公約に「これからの久山町は農業に力を注ぐ」と心熱い言葉があった。組織解散後、町の方針は。</p>	町長
4. オリーブ栽培の見直しについて	<p>久原本家が進めるヴィレッジ構想とともに、オリーブ栽培も進められると知らされていた。ヴィレッジ構想の断念申し込みがあった以上、オリーブ栽培の一部見直しも必要ではないか。</p>	町長

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月5日（水）9時30分～

質問順7番 清永 義弘

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 防災対策について	① 本町における7月豪雨災害状況の確認及び復旧作業経過について。 ② 各部署における災害時の情報の連携と共有について。	町長 田園都市課長 総務課長
2. 公共施設の保守管理について	公共施設を利用される障害者の方々の環境整備の充実について。	町長 総務課長
3. 町所有の遊休資産管理状況および今後の利用対策について	町所有の遊休資産（利用していない土地のこと）の地域や土地の種類および面積の確認と今後の有効活用等の考え方について。	町長 経営企画課長

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月5日（水）9時30分～

質問順8番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 防災について	<p>① 今年3月議会で穴口池・池上池の調査設計・耐震調査委託料の予算が可決・承認されたが、その後どうなっているのか。また、工事完成はいつ頃になるか。</p> <p>② 久原ダムが満杯・放流・越流するときは、直ちに「異常洪水時防災操作」を開始してサイレン等を設置し、避難指示や放流を知らせる方法を考えたかどうか。また、猪野ダム周回道路法面の工事はどうなっているか。</p> <p>③ 久原新建川に黒のビニール袋の土のうが並べられたままである。護岸工事はどうなっているか。また、河川の流れを変えるという計画があったが、その計画の進捗状況は。</p> <p>④ 地域ごとに過去の災害状況や教訓に詳しい人を「地域防災官」に育てたらどうか。災害が懸念される際には現地や避難所等で指導できるのでは。</p>	町 長
2. ふるさと納税について	<p>① 2017年度の寄付収入額、久山町民の方が他の自治体へ寄付された額およびその町民の方の住民税等の控除額は。</p> <p>② 2018年度当初予算にふるさと応援寄付金歳入1億円を組んである。9月になるが成果の程は。</p> <p>③ 企業版ふるさと納税の取り組みの現状は。</p> <p>④ オリーブの苗木をふるさと納税の返礼品として活用し、オリーブの事業展開を考えたいとの事だったがどうなっているか。また、今後オリーブ事業はどうするのか。</p>	町 長

平成30年第5回（9月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年9月5日（水）9時30分～

質問順8番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3. 上久原土地区画整理事業について</p>	<p>① 平成30年5月11日に換地処分が公告され、清算金の額も確定し徴収が始まる。徴収完了期限は5年以内。ただし、資力が乏しい人は10年以内。指定した期限内に納付しない人がいるとき組合は、町長に対し徴収の申請をすることができるかとあるが拒否はできるか。どう考えるか。</p> <p>② 土地の固定資産税について久山町上久原土地区画整理事業地内で平成30年1月1日現在仮換地の使用収益を開始している土地については、平成30年度から、みなす課税を実施するとあるが、その内容は具体的にどういう事か。</p> <p>③ 土地区画整理事業が1年延長になったが、組合から「保留地処分の支援」「補助金」「町有地との交換」等の支援要請については心配ないか。</p>	<p>町長</p>